nanoTime
Handy moist mist

取扱説明書

この度は「nanoTime」をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。

正しく安全に本製品をご使用頂くため、本取扱説明書を必ずお読みになりいつでも読める場所へ保管をお願いします。

本取扱説明書には本製品を使用する上の注意事項や警告など重要な項目がございますので、他の方へ貸出や譲渡される際は本取扱説明書も一緒にお渡し下さいますようお願いします。

⚠ 危険

以下の項目を守らない場合、身体や生命等に重大な被害が発生する恐れがありますので、ご注意下さい。

●本体を浴室内や入浴中に使用しないで下さい。
（本体は防水加工が施されていないため、漏電や感電により本体が誤動作を起こす恐れがあります。）

●次のような医療機器を使用されている方は本体の誤動作や故障を防ぐため使用なさらないで下さい。
1. 心電計等の医療機器類
2. 人工心臓等の生命維持用医療電子機器類
3. 体内埋込型の医療電子機器類

●本体へ注入する液体によって引火や爆発の恐れがある場所での使用はお止め下さい。

⚠ 警告

以下の項目を守らない場合、身体や生命等に危険が及ぶ恐れがありますので、ご注意下さい。

●皮膚に傷があったり、湿疹や腫れ物がある方

●悪性の腫瘍や急性疾患をお持ちの方

●妊産婦の方は身体が不安定なため、本製品を使用されると肌が荒れる等トラブルの原因となりますため、使用はお控え下さい。

⚠ 注意

以下の項目を守らない場合、物的損害や軽度の損害が発生する恐れがありますので、ご注意下さい。

●本体は本取扱説明書に掲載されている使用用途以外の目的で使用しないで下さい。

●事故を招く恐れがありますので本体は自動車や自転車等の運転中に使用しないで下さい。

●感電や故障の恐れがあるため、本体は絶対に解体や分解をしないで下さい。

●タンクを除く本体は防水加工が施されていませんので本体を濡らしたり濡れた手で触らないで下さい。

●台所や浴室、洗面所等水気の多い場所での使用や保管はお止め下さい。

●アルコールやシンナー、ベンジン等引火性のあるものの近くで使用や保管はお止め下さい。

●本体の変色や故障の恐れがあるため、長時間あるいは長期間直射日光が当たったり熱気のある場所へ放置しないで下さい。

●本体使用後、長時間使用しない場合は誤動作や故障防止のため電池を抜いて保管して下さい。

●本体の上に重量の重い物を乗せたり、本体に衝撃を与えないで下さい。故障の原因となります。

●故障防止のため本体の噴射口は物や指等で塞がないで下さい。

●本体が異常に熱くなったり、焦げた臭いがした等なにかしらの異常が発生した際はすぐに使用を中止し電源を切り、電池を取り外して下さい。

●肌に痒みや痛み等の異常を感じた時はすぐに使用を中止して下さい。

●本体は乳幼児やお子様の手の届く場所へ保管しないで下さい。

●本体のタンクへは粘度や油分のある液体を注入しないで下さい。噴射口がつまったり、本体が故障する恐れがあります。

●化粧水を入れた状態で本体を強く振ったり揺らしたりしないで下さい。液体が漏れて本体が故障する恐れがあります。

●本体のタンクにあるタンクキャップはしっかりと閉じてから、タンクカバーを閉じて下さい。

●本体は精密機器のため持ち運ぶ際は必ず付属のケースへ入れて下さい。

●本体を使用中、噴射した液体が目や口等に入ったらすぐに使用を中止し、水でよく洗いで下さい。症状が悪くなった場合は医師へご相談下さい。

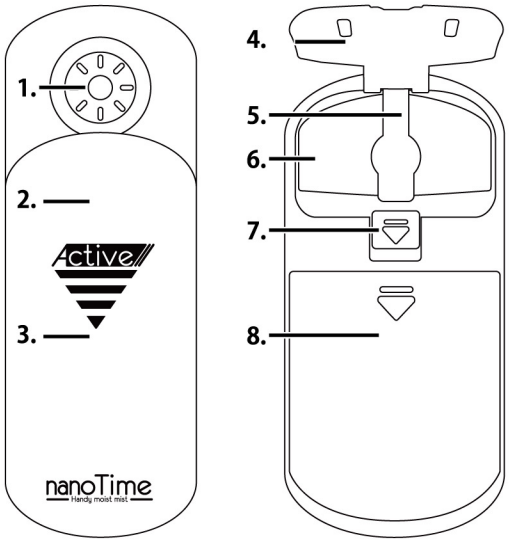
●噴射した液体は金属類に付着しないようご注意下さい。金属が錆びる恐れがあります。

●化粧水は必ず１日で使いきれる量をタンクへ入れて下さい。長時間タンクに液体が残っていると故障を招き、衛生上も望ましくありません。

●本体を初めて使用される際は腕や首に噴射し、肌に異常がないことをご確認の上、使用して下さい。

●使用される単４乾電池は以下の事項を必ずお守り下さい。
○電池の種類は必ず『日本製アルカリ乾電池』を使用して下さい。その他の電池（オキシライド電池等）を使用すると故障する恐れがあります。
○乾電池のプラスとマイナスは電池ボックスが示す通り正しく入れて下さい。
○使用済みの乾電池と新品の乾電池を一緒に使用しないで下さい。
○乾電池から液漏れがある場合は、ただちに乾電池を外し本体内部をティッシュ等できれいに拭き取り、新品の乾電池を入れて下さい。
○本体を長時間使用しない時は、漏電や乾電池の液漏れ、故障を防ぐため必ず乾電池を取り外して下さい。
○使い終わった乾電池は各自治体で定められた廃棄場所へ捨てて下さい。

各部名称



正面　　背面

1. 噴射口　　2. 電源ランプ
3. スライドカバー　　4. タンクカバー
5. タンクキャップ　　6. タンク
7. カバーロック　　8. 電池ボックス

乾電池の入れ方

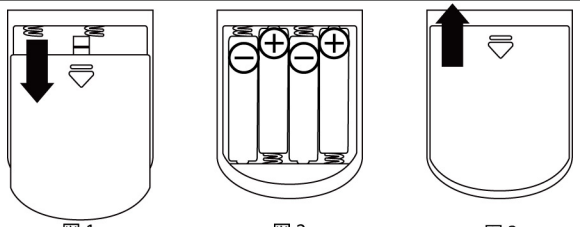


図 1　図 2　図 3

●本体には日本製単 4 アルカリ乾電池 4 本を使用します。本体裏面にある電池ボックスのカバーを下にずらして、本体から取り外します（図 1）。
●乾電池を左からマイナス・プラス・マイナス・プラスを上にした状態で交互に入れます（図 2）。
●乾電池を入れ終えたらカバーを元に戻します（図 3）。

乾電池の使用について

●乾電池は必ず新品の日本製アルカリ乾電池を使用し、尚且つ同一ものをお使い下さい。
●乾電池を入れたまま 1 ヶ月以上使用せず放置すると乾電池から液漏れする恐れがあるため、長時間使用しない時は本体から取り外して下さい。

化粧水の入れ方

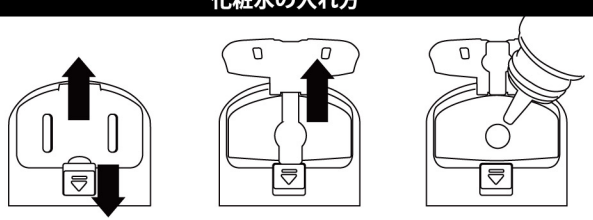


図 1　図 2　図 3

●本体裏面にあるカバーロックを下にさげ、タンクカバーを開けます（図 1）。
●タンクカバーを開けた後はタンクキャップを開けます（図 2）。
●タンクキャップを開けると化粧水の注入口がありますので、付属のボトルやお手持ちの化粧水を注入します（図 3）。この時、注入口より上に液体が貯まってしまうと、液漏れすることがありますのでご注意下さい。
●化粧水の注入が終わったら、タンクキャップとタンクカバーをし、カバーロックを上げてしっかりとタンクカバーを固定して下さい。

使用方法

図 1　図 2　図 3

●本体が必ず垂直になるように持ち、前面にあるスライドカバーを下にずらします（図 1）。
（本体が左右に傾いていると化粧水がミストにならない場合がありますので、本体は必ず垂直に持って下さい）
●電源が入ると電源ランプが赤色に点灯しミストが噴射されます（図 2）。ミストは 30 秒間噴射され続けると自動的に停止します。（本体カラーによっては電源ランプが薄く光ったり、光らないことがありますが、本体の故障ではなく、本体カラーの塗装上の仕様になります。）
●ミストは顔から 15 ～ 20cm 程度離して顔全体や、額、口元や目元にあてるように噴きつけます。
（※顔へミストを噴きつける時、目や鼻、口などにミストが入らないようご注意下さい）
●ミストを止めるには、スライドカバーを上へずらすか（図 3）、ミストを 30 秒間噴射し続けます。
（※ミストが出にくくなった時は、噴射口を下へゆっくりと傾けて下さい。）

使用上の注意

●本体は、ミストの噴射範囲に人がいないことを確認してから使用して下さい。
●タンクに化粧水が入っていない状態で電源を入れないで下さい。
●ミスト噴射時に本体が傾いていると、化粧水が正常にミストにならず、噴射量が少なくなったり粒子が大きいままで噴射されてしまう可能性があります。
●ミスト噴射中は絶対にタンクカバーやタンクキャップは開けないで下さい。液漏れや故障する恐れがあります。
●ミスト噴射中は噴射口を指や物で塞がないようご注意下さい。化粧水がミストにならず液漏れをし本体内部に入り故障する恐れがあります。
●噴射口内部にある金属板には触れないようにして下さい。金属板は非常に薄く、強く触れると変形してしまう恐れがあります。
●ミストが 30 秒間噴射され続け、自動停止した後は必ずスライドカバーを元の位置へ戻し、噴射口を保護するようにして下さい。
●タンク内の化粧水は注ぎ足しをせず、使いきってティッシュなどでタンク内をきれいにしてから化粧水を注入して下さい。

部位別の使用方法

図 1

図 2

●顔全体へ使用する場合
頬から顎を通り、もう片方の頬へゆっくりと移動させ、ミストを噴きつけます（図 1）。
●額や眉間、鼻筋へ使用する場合
額は左右にゆっくり移動させ、眉間から鼻筋にかけては上下にゆっくり移動させながらミストを噴きつけていきます（図 2-1）。
●目元や口元へ使用する場合
目元や口元へは少しずつゆっくりと円を描くようにしてミストを噴きつけていきます（図 2-2）。
（※顔へミストを噴きつける際は、目や鼻、口などにらないようご注意下さい。）

ミストが出ない時の対処

ミストが出ない時は以下の方法をお試し下さい。

本体を軽く数回上下に振る
タンクと噴射口を繋ぐ部分に空気が入り化粧水が噴射口に達していない可能性があります。

本体を垂直に持つ
本体を傾けて持つことにより化粧水が正常に噴射口へ供給されていない可能性があります。

噴射口を拭き取る
噴射口に化粧水が貯まってしまい、ミストになっていない可能性がありますので、ティッシュ等で拭き取って下さい。

新しい乾電池に交換する
乾電池の残量が少なくなりミストが噴出量が少なくなっている可能性がありますので新しい乾電池へ交換して下さい。

本体やタンクのお手入れ

●本体は防水加工が施されていませんので、万一水に濡れてしまったら柔らかい布などですぐに拭き取って下さい。
●本体や噴射口に化粧水や異物がある場合はティッシュや綿棒、柔らかい布等本体や噴射口に傷や変形しないよう注意しながら拭き取って下さい。

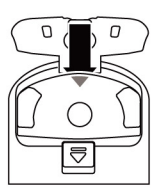


図 1

図 2

●タンクは本体から取り外しが可能となっています。タンクカバーとタンクキャップを開け、タンク上部からタンクを取り外します（図 1・図 2）。
●取り外したタンクは水道水や精製水でよくすすぎ、しっかりと乾燥させてから元の位置へ取り付け、タンクキャップとタンクカバーを閉じます。

故障かな？と思ったら

『本体が動作しない（電源ランプが点灯しない）』

●乾電池が正しい方向に入っていない可能性があります。

●乾電池の残量が少なくなっている可能性がありますので新しい乾電池へ交換して下さい。

『ミストの噴射量が少ない（あるいは噴射しない）』

●本体が垂直になっていないため、化粧水が噴射口へ達していない可能性があります。

●化粧水に粘度や油分がありすぎる可能性があります。

●噴射口に美容液が溜まっている可能性がありますのでティッシュ等で拭き取って下さい。

●乾電池の残量が少なくなっている可能性がありますので新しい乾電池に交換して下さい。

●電源が入っていない可能性がありますので、スライドカバーをしっかりと下まで下げて下さい。

『タンクから化粧水が漏れている』

●タンクキャップやタンクカバーがしっかりと閉じられていない可能性があります。電源を切り、
それぞれがしっかりと閉じられているか確認して下さい。

●タンク自体が本体へ正常に固定されていない可能性がありますので、電源を切り乾電池を抜いた状態で
正常に取り付けられているか確認して下さい。